

社会資本総合整備事業 事前評価結果

計画の名称：28 ストック効果をも高めるアクセス道路整備による道づくり交付団体名：笛吹市、上野原市、中央市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性が確保されている。	○
②地域の課題への対応が図られている。（地域の課題と整備計画の目標の適合性）	○
II. 計画の効果・効率性	
③整備計画の目標と定量的指標の整合性が図られている。	○
④定量的指標の明瞭性がある。	○
⑤目標と事業内容の整合性が図られている。	○
⑥事業の効果（要素事業の相乗効果等）の見込みの妥当性がある。	○
III. 計画の実現可能性	
⑦円滑な事業執行の環境（事業熟度、住民等の合意形成を踏まえた事業実施の確実性）が整えられている。	○
⑧地元の機運が高まっている。 （住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性）	○